

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会的課題に取り組んでいる団体、組織を訪れてフィールドスタディを実施することができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題について他者に自らの意見を伝える事ができる 自分が関心のある社会的課題について調べ、その解決方法を考案することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> 主体性をもって、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。 社会課題を自分事とし、社会に参画・貢献する姿勢を持とうとしている。 	
下位学習目標	
【知識・技能】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会課題に取り組んでいる団体や組織を訪れてフィールドワークを実施することができる データや資料を適切に使って、効果的なプレゼンテーションを行うことができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題について、他者に自らの意見を伝えることができる 自分が関心のある社会課題について調べ、その解決方法を提示することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ol style="list-style-type: none"> 数ある社会的課題の中から、自分自身がより理解を深め、課題解決をしたいと思うことができるものをみつけようとしている 社会課題と向き合う中で、その課題を学ぶことが自分自身の人生においてどのような意味を持つのか関連付けようとしている 社会的課題に向き合う中で、社会的・文化的・歴史的な構造と人為との関係について考察しようとしている 	

授業日	1/29(水)	3学期授業回数	4回目 / 全6回+試験
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】①② <本時の具体的な目標> ① 対立意見・異なる意見を整理し、それに対して反駁することができる。 ② ポスター発表に向け、探究の成果が分かりやすく伝わるポスターを作成することができる。		
時間 授業内容	0	連絡事項 1) これまでの探究スライドを、最終発表に向けて1枚のポスターにする。 OneDrive 共有フォルダに、班ごとのポスターの雛形がある。 右の参考資料を見ながら作成してく。 2) ポスターセッション当日2/19に関する説明 3) 口頭試問に関する説明。3月5日に実施する。 ※各班の班長がジャンケンし、口頭試問の開始時刻を決定した。	
	10	ポスター制作 (次回授業で完成とする) ・デスクトップ PC を用いて、共有ファイルのポスターを班で作成していく	ポスター作成の為の参考資料
	50	各班で解散する ・最終解散は18時	
評価方法	これまでの探究活動を俯瞰し、参考資料の内容に沿ってポスターを制作している。		
宿題指示	次回の講義でポスターが完成するよう、各班で制作していく。		